



『うんこドリル 地球温暖化 長野県編』 を活用した学校へのアンケート結果

県センターと文響社が共同制作した『うんこドリル 地球温暖化 長野県編』は、普及啓発に活用いただける長野県内の小学校を募り、69校に無料配布しました。

ドリルを実際に活用いただいた小学校あて、活用状況や感想などについてアンケートを行いました。

【アンケート実施期間】 令和5年1月～3月

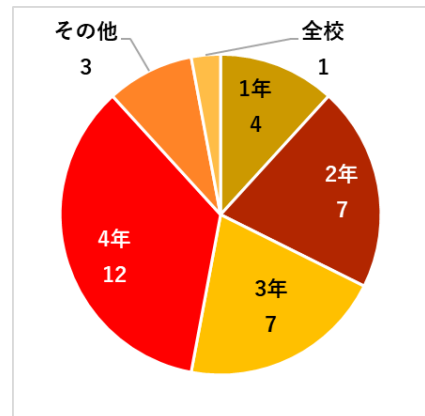
【回答数】 21校(25件)

【内訳】 南信8校、中信6校、北信5校、東信2校

【回答結果】

〈ドリルを活用した学年〉(複数回答)

最も多かったのは4年生で12校(半数以上の学校が実施)、2年生・3年生が各7校(1/3に相当)、1年生が1校でした。その他は「図書室に配架」など。

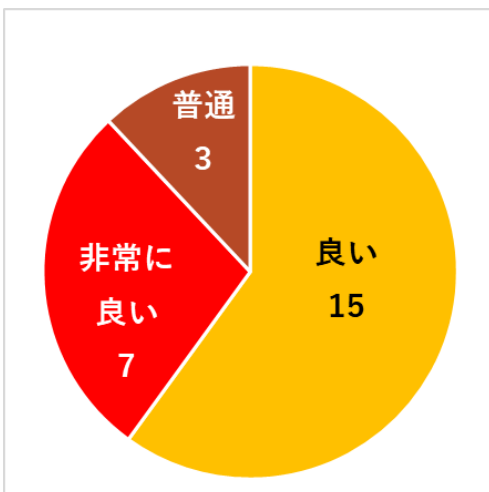
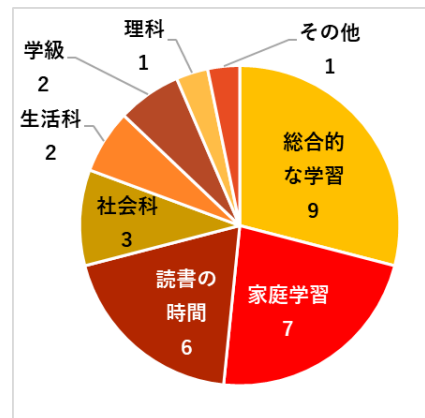


〈ドリルを活用した人数〉

100人以上が6件、30人台が5件、20人台が3件、1～9人・80人台が2件と、配布人数は様々でした。

〈ドリルを活用した教科〉(複数回答)

最も多かったのは、「総合的な学習の時間」で9校(43%の学校に相当)、次いで「家庭学習」が7校(1/3に相当)、「読書の時間・図書館」が6校、「社会科」が3校、「生活科」「学級」が各2校、「理科」が1校でした。



〈ドリルの評価〉

「良い」が6割。

「非常に良い」「良い」合わせて88%と、非常に高い評価をいただきました。

〈児童の反応や本ドリルを活用した感想、本ドリルへの要望、改善点〉

- 低学年児童には、『うんこドリル』と言うことで親しみを持ち、環境問題について考えることができた。
 - ・高学年児童は、長野県のことかふれられていることに関心を持ち、自分にできることを考えた。
 - ・高学年児童の一人は、「短くなった鉛筆を使い切る発明をした」といって、短い鉛筆に同じ太さの棒を貼り付け、持参した。「エコ名人チェック」等に取り組んで、意識が高まった結果だと考えられる。
- 子どもたちに人気の『うんこドリル』で、配ったときにみんな「ワァー」といってとってもうれしそうでした。
 - ・朝の読書の時間にクイズを出し合いながら読み進めていました。
 - ・家に帰って家の人と一緒にクイズに挑戦したいとみんな言っていました。
- 面白かった(多数)
 - ・知らなかったことがわかってよかった。
 - ・うんこで発電できるってどうやるんだろう?など。
- 「どうして地球は温暖化になるの?」と以前から地球温暖化に興味がある児童がいたので、活用したいと思い応募しました。その児童を中心に、とても興味をもって取り組みました。

やはり子どもたちは「うんこ」が大好きです。少々難しい話題でも、時々出てくる「うんこ」というワードに惹かれて楽しんで取り組むことができました。

早速家庭にも連絡し、最後のページの「エコ名人チェック」に取り組むようお願いしました。

学校は、たくさんの電気や灯油を使っています。意識して過ごしていけるよう続けて声かけをしていきます。

アプリにも挑戦してみました。せっかくなので上手に活用したいなと思います。

有名な『うんこドリル』が「長野県編」だという点が、また親近感を感じながら学習することにつながりました。素晴らしい教材をありがとうございました。
- 児童の食い付きが大変よかったです。

ドリルの構成が、すぐ答えがわかってしまうページ割だったので、画像をスキャンしてパワポにさせていただきました。クイズ形式でやると、考える時間があり、盛り上がる授業になりました。

長野県の写真もあり、長野県用にしてあってすごいなと思いました。

とてもよい教材です。開発ありがとうございます。

ぜひまた使いたいのので、来年度も資料をいただけると嬉しいです。
- クイズを環境学習の中に取り入れたが、子供の反応もよく内容を理解することが出来ていた。

子どもたちの好きな『うんこドリル』なので、地球温暖化の現状や自分たちにできることを、興味を持って楽しんで学ぶことができた。

「もんだい 2」、「もんだい 5」は、自分が予想した以外にも答えがあっただろういたり、「エコ名人チェック」にチャレンジしようと意欲満々だったり、とても反応がよかったです。
- QRコードがついているところがよい。(更に学習が深められるため。)
 - ・複数回答ありなのか、ハッキリしないような…。
 - ・「エコ名人チェック」がよい。
- とても楽しそうに取り組んでいました。

今まで知らなかったことを学んだり、これから自分から気をつけていくことを発言することができました。

「うんこから電気を作ることができる」には驚いていました。

- 『うんこドリル』について知っている子が多いので、興味をひきつけるドリルだと思いました。
 - ・内容については、低学年向きだと思います。
 - ・このドリルをきっかけとして、地球温暖化について詳しく調べました。
 - ・世界の現状についての話があってもよいかと思いました。
- 一つ一つの問題に「説明」や「意味」が記載してあり、わかりやすい。
 - ・親しみやすく、楽しく、おもしろく学べて、とても取り組みやすかった。
- これから ESD の学習場面の中で結びつきが見えてくるかもしれません。

『うんこドリル』ならではの文章で、楽しみながら、分かりやすく、地球温暖化について知ることができました。

「問題 5」の答え「うんこの力」については、子どもたちには分かりにくかったようでした。

でも、2 年生には、取りかかりとして良かったです。
- まず、笑顔になりました。興味をもってドリルをやっていました。
- 地球温暖化については、学習したことがあるが、その時よりも児童のくいつきはよく、問題も比較的やさしめで、飽きることなく学習できました。
- 子どもたちから「初めて知ったことがたくさんあった」「とてもおもしろかった」「おうちの人も知らないことがたくさんあったと言っていた」とのことでした。

「むずかしいことを、楽しくわかりやすく!!」という内容がとてもよかったです。

無料配布でとてもすばらしいものをいただきました。

子どもたちがとても興味をもって見ることができました。ありがとうございました。
- 「テレビでやっていたやつだ!」といって、とても喜んでいました。

わかりやすくとてもよかったです。ありがとうございました。
- 牛のゲップまで地球を暑くしているとは思わなかったし、御神渡りが起こらなくなったことを初めて知った。
 - ・地球が暑くならないために、電気などを節約することも、家で今日からしてみようと思った。あと、うんこが電気になることを初めて知った。
 - ・いろいろなことを考えて行動してみたいと思った。お父さん、お母さん、お姉ちゃん、妹にも、このドリルで学んだことを教えたいと思った。

学ぶ視点多きドリル、ありがとうございました。
- 非常に興味をもって読んでいた。家庭で読んでいる児童もいた。
- 興味をもって見ていた。楽しんで問題に取り組んでいた。
- 「『うんこドリル』知ってる!」とくいつきはよかった。

「うん、やったよ」「読んだよ」言い方は様々だったが、興味を持つことができたように感じた。

